

## 地域医療支援病院業務報告要旨

### I 概要

病院名	フリガナ	オカヤマセキジ ュウジ ピ ヨウイン 岡山赤十字病院
所在地		岡山県岡山市北区青江二丁目1-1
管理者氏名		院長 辻 尚志
承認年月日		平成23年7月29日
業務報告書提出日		令和5年9月28日

### II 業務報告

対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
------	--------------------

#### 1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率 6 5 %超、逆紹介率 4 0 %超	
紹介率	①/ (② - (③+④+⑤)) × 100	67.4 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	10,969 人
	②初診患者数	30,609 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する 救急自動車により搬入された患者の数 (初診に限る)	3,228 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数 (初診に限る)	11,124 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治 療の必要性を認めて治療を開始した患者 の数 (初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦/ (② - (③+④+⑤)) × 1 0 0	119.5 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	19,436 人

#### 2 共同利用の実績

高額医療機器共同利用件数	1,462件
共同利用病床数	20床
共同利用病床利用率	3.5%
共同利用施設・設備	開放病床、カンファレンス室、図書室、患者サポートセン ター、CT、MRI、骨塩定量、骨シンチ、胃カメラ、大腸カメ ラ、腹部エコー、頸部エコー、心エコー、脳波検査、呼吸機 能検査、ホルター心電図
登録医療機関数	116機関

### 3 救急医療の提供の実績【（1）又は（2）のどちらかを選択すること】

#### （1）救急患者数

救急搬送による救急患者数	4,904人（3,086人）
救急搬送以外の救急患者数	19,834人（1,744人）
合計（うち初診患者数）	24,738人（4,830人）

※括弧内は、入院を要した患者数

#### （2）救急医療圏（2次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A：救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 (初診患者のみ)	人
B：救急医療圏（2次医療圏）人口※	人
C：A/B × 1000 > 2	（小数点第1位まで記入）

※2次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当2次医療圏における市区町村人口の総和）を用いること。

#### （3）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

### 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	地域医療に関すること及び医療情報等の提供に関すること	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携パスに関すること</li> <li>・緩和ケアに関すること</li> <li>・骨粗鬆症に関すること</li> <li>・アレルギーに関すること</li> <li>・COVID-19最新情報～当院の現況と病診連携に関するこ</li> <li>・エコー実技指導</li> <li>・看護に関するこ 等</li> </ul>	
地域の医療従事者への実施回数		38回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		1,416人
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	44人
研修施設	センター棟研修室、視聴覚室、シミュレーション・ラボ1,2、教育研究室、南館研修室	

## 5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長	
管理担当者	総務課長	
診療に関する諸記録の保管場所	総務課、薬剤部（調剤課、薬剤管理課）、医療情報管理課、医事課、情報システム課	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域医療連携課、医事課
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域医療従事者向け研修の実績	人事課
	閲覧実績	医療情報管理課
	紹介患者に対する関係帳簿	地域医療連携課

## 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	診療関係：医療情報管理課職員 病院管理：総務課長		
閲覧に応じる場所	医療情報管理課、総務課		
前年度の総閲覧件数	2件		
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		0件
	その他		2件

## 7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4回
委員会の概要	<p>①令和4年5月26日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状報告について（入院・外来患者数の推移、救命救急センター等の状況（救急外来の状況について、救急不応需率について）、在院日数、紹介・逆紹介について、病床稼働率、新入院患者経路分類について、入退院支援について、開放病床利用状況、機器の共同利用について、地域医療連携研修会等について、晴れやかネット運用状況について 他）</li> <li>・地域医療支援病院としての当院への指導・要望・提案について</li> </ul> <p>②令和4年8月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状報告について（入院・外来患者数の推移、救命救急センター等の状況（救急外来の状況について、救急不応需率について）、在院日数、紹介・逆紹介について、病床稼働率、新入院患者経路分類について、入退院支援について、開放病床利用状況、機器の共同利用について、地域医療連携研修会等について、晴れやかネット運用状況について 他）</li> <li>・地域医療支援病院としての当院への指導・要望・提案について</li> </ul> <p>③令和4年11月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状報告について（入院・外来患者数の推移、救命救急センター等の状況（救急外来の状況について、救急不応需率について）、在院日数、紹介・逆紹介について、病床稼働率、新入院患者経路分類について、入退院支援について、開放病</li> </ul>

	<p>床利用状況、機器の共同利用について、地域医療連携研修会等について、晴れやかネット運用状況について 他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療支援病院としての当院への指導・要望・提案について</li> </ul> <p>④令和5年2月16日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状報告について（入院・外来患者数の推移、救命救急センター等の状況（救急外来の状況について、救急不応需率について）、在院日数、紹介・逆紹介について、病床稼働率、新入院患者経路分類について、入退院支援について、開放病床利用状況、機器の共同利用について、地域医療連携研修会等について、晴れやかネット運用状況について 他）</li> <li>・地域医療支援病院としての当院への指導・要望・提案について、次年度役員について</li> </ul>
--	---

## 8 患者相談の実績

相談を行う場所	総合相談・患者サポートセンター、がん相談支援センター
主たる相談対応者	総合相談・患者サポートセンター：医療ソーシャルワーカー 7名、事務 3名 がん相談支援センター：看護師 2名
相談件数	17,104件
相談の概要	・家族関係、在宅介護・地域生活、療養生活、経済的問題、就労・職場環境、教育環境・就学、虐待・暴力・人権、受診・受療、転院（医療機関）、他施設利用（医療機関以外のすべての施設）、心理情緒的問題、他福祉関係法利用、がん（治療、検査、副作用、セカンドオピニオン、食事、介護、告知、患者会等）に関するこ

## 9 地域医療支援病院に求められるその他の取組（任意）

### （1）病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	・日本医療機能評価機構（平成29年2月21日、2月22日）

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あおえネットワーク」の発信（医師の異動、新設科の紹介、外来表、研修会・カンファレンスのご案内等）メール、FAX、郵送にて毎月、臨時号を発信</li> <li>・「診療のご案内」（年1回発行）</li> <li>・当院ホームページでの地域の医療機関情報の掲載</li> <li>・かかりつけ医検索システム「にっせきメディネット」</li> </ul>

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の有無概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種による退院支援カンファレンス</li> <li>・退院に向けて退院支援計画の立案（説明・同意）</li> <li>・地域医療カンファレンス</li> <li>・退院前訪問指導、退院後訪問指導、産後訪問、新生児訪問、退院時共同指導、介護支援連携指導を積極的に行う。</li> </ul>

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<p>①策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大腿骨、脳卒中、5大がん（肺、胃、大腸、乳、肝）、心臓病（心筋梗塞・心不全）、糖尿病、骨粗しょう症</li> </ul> <p>②地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会にてパスの紹介、地域医療従事者を招いての勉強会、岡山もも脳ネット運用会議、岡山安心ハートネット等への参加</li> </ul>

病院名

岡山赤十字病院